

製品概要

■ Hitachi Report for SVF

分類	製品名	概要	動作環境
帳票設計製品	Hitachi Report for SVFX-Designer	クライアントPCにインストールして使用する帳票設計ツールです。多様な帳票様式に対応し、帳票様式の新規作成はもちろん、メンテナンスも効率的に行えます。	Windows
	Hitachi Report for SVF Web Designer Standard	SVFX-Designerを補完し、分散開発と現場での容易なメンテナンスを実現するWebブラウザ型帳票設計ツールです。	Windows
システム連携製品	Hitachi Report for SVF Connect SUITE Standard	一元的な帳票サーバーを短期間に構築できるように、さまざまなシステム環境に適用できるインタフェースを提供するスイート製品です。	Windows, Linux, AIX
帳票出力製品	Hitachi Report for SVF Print SUITE	プラットフォームやOSに依存しないサーバーサイドからの快適な帳票印刷を実現する帳票エンジンです。	Windows, Linux, AIX
	Hitachi Report for SVF PDF Enterprise	さまざまなビジネス要件に応える高精度なPDF化と帳票運用を実現する製品です。	Windows, Linux, AIX
	Hitachi Report for SVF File SUITE	印刷データをExcel・CSV・TIFFなど各種ファイル形式で出力することで、帳票の二次加工や各種システム連携など、自由度の高い帳票運用を実現する製品です。	Windows, Linux, AIX
印刷運用管理製品	Hitachi Report for RDE SUITE	マルチプラットフォームの環境で、基幹システムのミッションクリティカルな帳票運用を実現する帳票統合スプールサーバー製品です。	Windows, Linux, AIX

■ Hitachi Report for SPA

分類	製品名	概要	動作環境
帳票電子活用サーバー	Hitachi Report for SPA Standard	OCRと自動登録・仕分けによるデータエントリー業務の効率化や、原本を保持したマスク機能などによるセキュアなPDF帳票利活用を実現する製品です。	Windows, Linux
システム連携製品	Hitachi Report for SPA Connect Pack	BridgeサービスとDocument Converterを別筐体にインストールするためのライセンスです。また、Javaと.NETプログラムからシームレスにHitachi Report for SPAを制御可能なAPIも提供します。	Windows, Linux
オプション製品	Hitachi Report for SPA Tablet Option	タブレットからHitachi Report for SPA上の文書を利用する場合に必要なオプションです。	Windows, Linux

・AIXは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。・Excel, Internet Explorer, Windows, および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。・JavaとJDKは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。・Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。・SVF, SPA, SVFX-DesignerおよびRDEは、ウイングアーク1st 株式会社の登録商標です。・FineReaderは、ABBYY Software, Ltd.の登録商標です。・DEEP READは、株式会社EduLab の登録商標です。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

- カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- 製品情報サイト
<https://www.hitachi.co.jp/soft/svf/> (Hitachi Report for SVF)
<https://www.hitachi.co.jp/soft/spa/> (Hitachi Report for SPA)

- インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

- 電話でのお問い合わせは HCAセンターへ
☎ 0120-55-0504 受付時間：9:00~12:00, 13:00~17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

株式会社 日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部

CB-031P 2020.3

©Hitachi, Ltd. 2020. All rights reserved.

帳票基盤

Hitachi Report for SVFシリーズ

HITACHI
Inspire the Next

Hitachi Report for SVF/SPA

印刷から活用、そして業務改革へ



帳票業務改革で、ビジネスに変革を。

ヒト・モノ・カネの動きを数値化・可視化し、情報として流通させる「帳票」は、過去を検証し、現在を把握して、未来を予測するために欠かせないビジネスの重要ツールです。企業活動のあらゆるシーンで発行・送付・受領・交換される帳票に関わる仕組みの改革は、その後のビジネス全体を大きく変革していく原動力にもなります。

Hitachi Report for SVFシリーズは、帳票基盤ソリューションHitachi Report for SVFと帳票管理・活用ツールHitachi Report for SPA、そして、総合力を生かした日立サポート360を提供。RPAやAI-OCRといった新たなデジタル技術とも連携しながら、帳票作成・管理の効率化・省力化や、帳票のさらなる有効活用、さらに書類のデータ化（ペーパーレス化）による省資源化などを実現し、ビジネスを変革する帳票業務改革をトータルで支援します。

RPA : Robotic Process Automation AI-OCR : Artificial Intelligence-Optical Character Reader



さまざまなビジネスシーンに、多彩な価値を。

企業内業務

データ入力や申請業務を効率化



データエントリー・ドキュメント活用効率化

手書き文字などのデータ入力、文書登録といった繰り返される単純作業の自動化によって業務を効率化。



ビジネスプロセス改革

データ入力から申請書の作成、申請内容の検証、承認までの一連の作業をRPAツールなどとの連携によって効率化し、旅費申請など各種申請業務を改善。

顧客対応業務

セキュリティと顧客満足度の向上



セキュアな活用

参照・印刷権限などにより帳票へのアクセス、操作を適切に設定できるほか、マイナンバーなど帳票記載の機微情報を柔軟にマスキングしてセキュリティを確保。



営業・店舗支援

顧客ごとの見積書など営業業務で利用する帳票の作成、自動振り分け、登録が可能で、顧客満足度向上に寄与。

製造・物流・フィールド

参照・更新・報告をリアルタイム化



スマートデバイス活用

スマートデバイス活用により最新帳票の即時参照、報告書の即時入力など帳票利用業務を効率化。



設計・生産・建設・点検

図面や報告書など各種帳票の電子化によってリアルタイム更新・報告などにも対応でき、業務効率向上を支援。

企業情報基盤

連携や能力拡充によるシステム強化



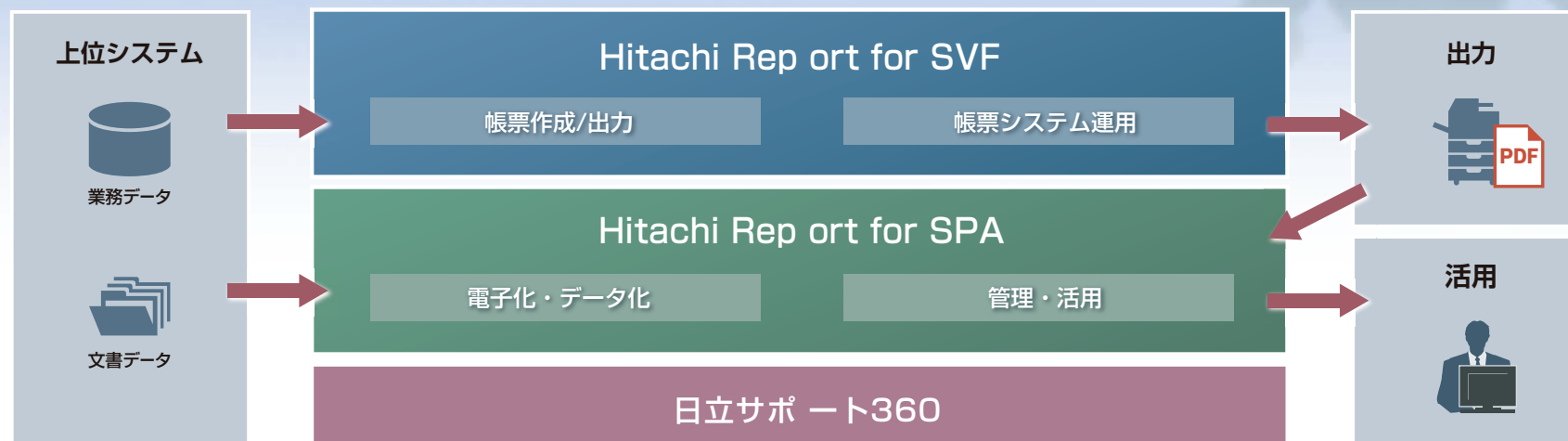
ERP連携

ERPパッケージとの連携が可能で、見積書や請求書などのPDF出力、印刷、再印刷に対応。
ERP : Enterprise Resources Planning



大量印刷・出力

大量・高速印刷の安定運用が可能で、豊富な実績とノウハウをもとに個々のユーザーに最適化されたプリンティングシステムを提案。



Hitachi Report for SVF

効率的で自在な帳票作成・出力を実現する 国内市場屈指の帳票基盤ソリューション

帳票基盤として国内市場をリードするウイングアーク1st株式会社の帳票基盤ソリューション「SVF®」を

日立のブランドHitachi Report for SVF*として提供。

GUIによる柔軟な帳票レイアウト設計で企業のさまざまな帳票作成ニーズに応えるほか、

大量バッチからオンデマンドまであらゆる帳票出力シーンに対応します。

さらに、統合スプール機能などによって帳票システムの一元化を実現。一連の帳票業務を効率化します。

GUI : Graphical User Interface

* プログラム自体はウイングアーク1st社のSVFと同じです。

表現力の高い帳票を容易に作成

表現力の高い帳票をGUIで容易に作成できるフォーム設計環境を提供。棒グラフやレーダーチャートなどのグラフ描画、カラフルな図形描画・文字装飾、印影などのイメージ描画、バーコード設定などの描画設定が可能です。さらに、明細書の小計・合計やキーブレイクによる改ページなど、フォームへのロジック挿入も可能で、表現力と自由度の高いフォームを容易に作成可能。直感的でスムーズな内容理解を促し、ビジネスのスピードアップに寄与します。

あらゆる帳票出力シーンに対応

印刷性能を引き出す専用ドライバーを用意したプリンター出力は豊富な機種をサポート。また、ファイル出力はPDFやExcel、SVGなど多彩な形式をサポートしており、メールやWebだけでなく業務システム上でも帳票活用を容易化。大量高速印刷からオンデマンド少量印刷、省資源（ペーパーレス）化のための電子帳票出力まで、企業の幅広い帳票出力ニーズにお応えします。

SVG : Scalable Vector Graphics

さまざまな業務システムとの連携

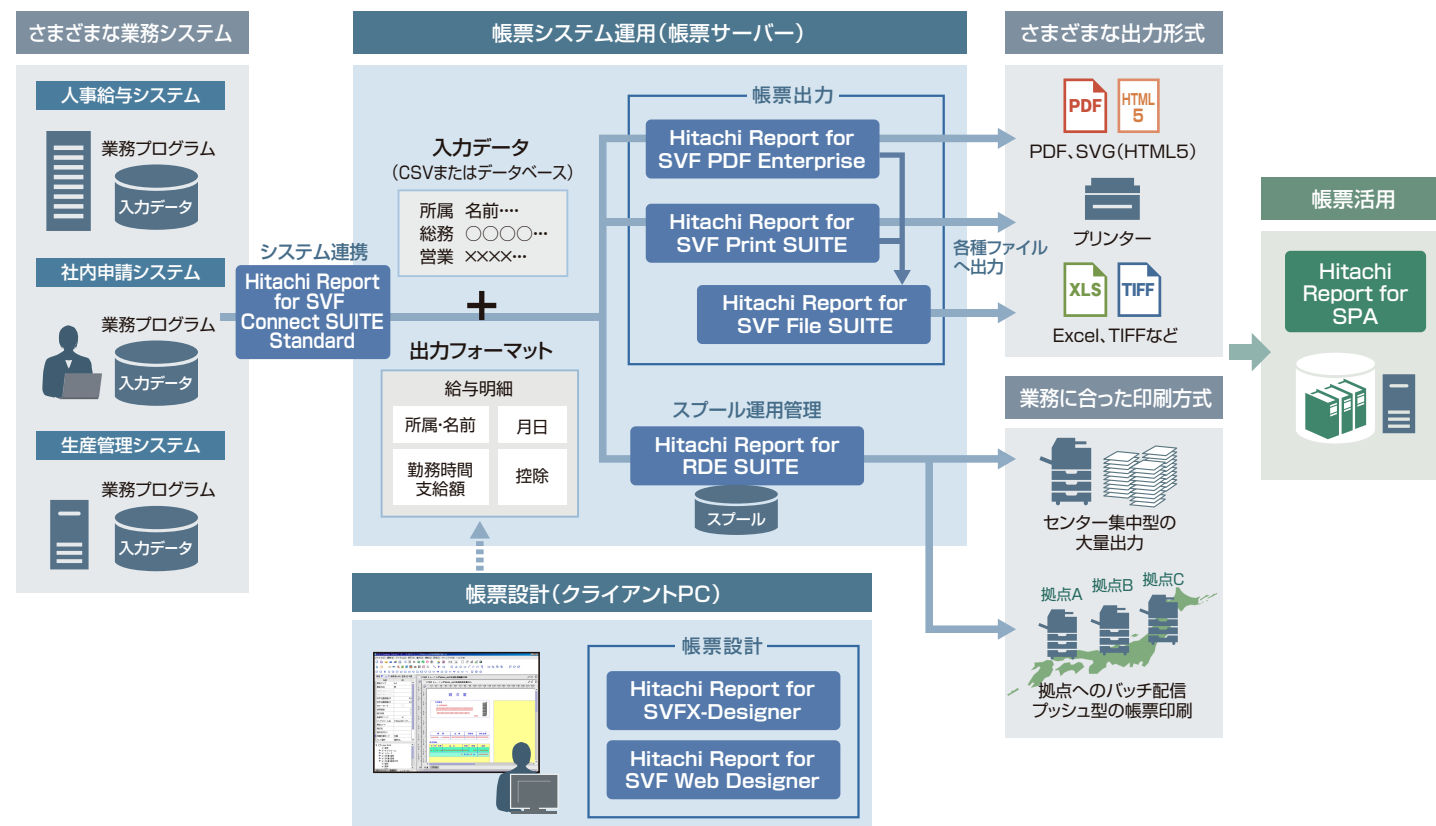
APIやファイル連携などのシステム間連携機能を提供。稼働環境や運用形態の異なるさまざまな業務システム環境と連携した帳票システムの構築・運用が可能です。

API : Application Programming Interface

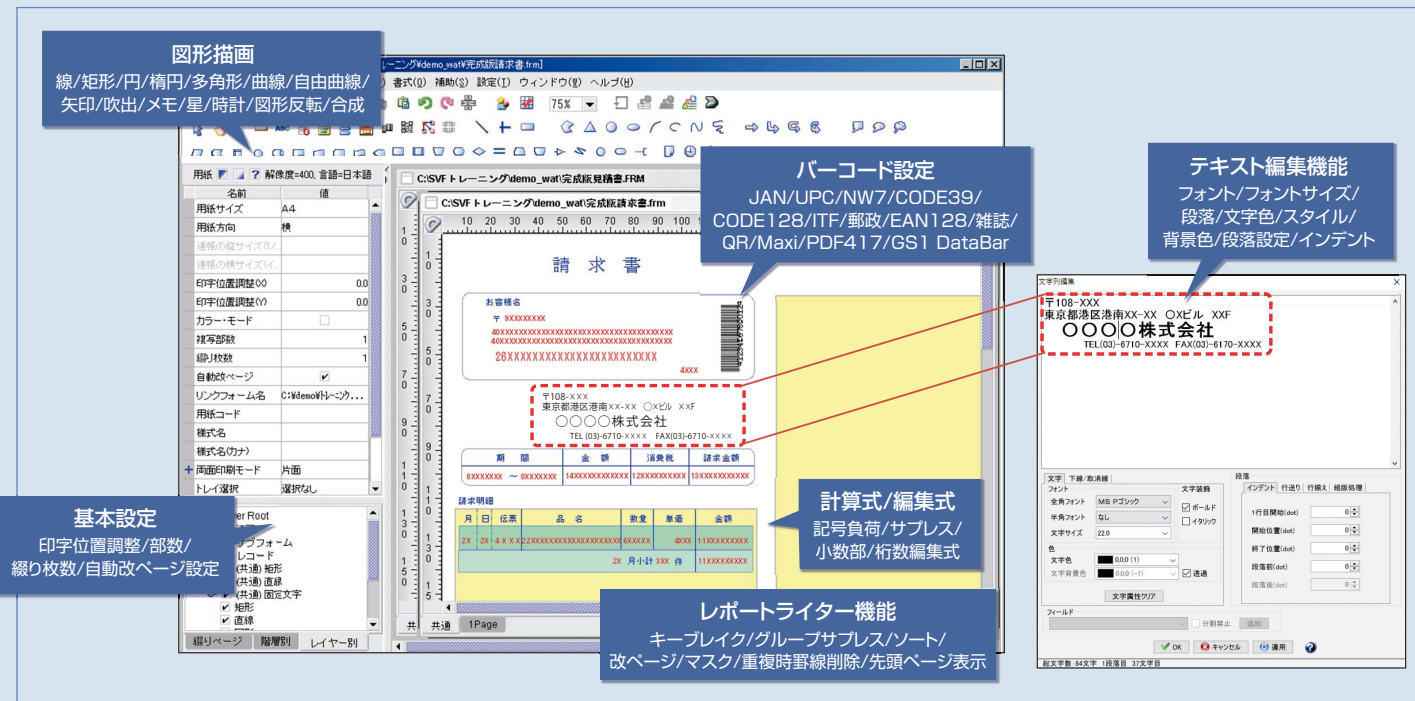
帳票システムの一元化と高信頼化

各部門の少量印刷業務をはじめ、業務単位で個別管理している帳票システムの一元化と高信頼化を支援する統合スプール管理機能を提供。センター集中印刷と分散印刷の両方に対応し、印刷状態監視だけでなく、帳票の一括検索・再印刷などによる運用効率化も可能です。また、印刷処理へのアクセス記録を証跡管理としても利用できるほか、多重化による冗長化や負荷分散によるスケーラビリティの確保も可能です。なお、Java環境としてトラブルシュート強化などによってさらなる高信頼化を図った日立提供のJDK(uCosminexus Application Server)に同梱)の利用が可能です。

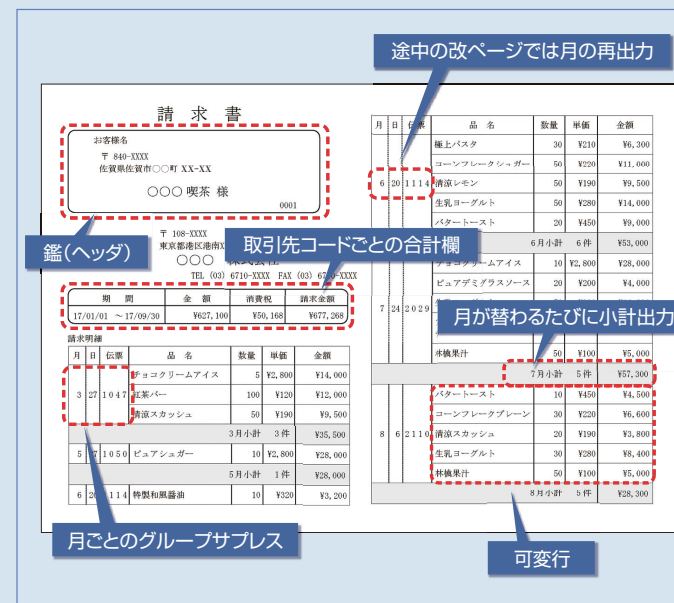
帳票の設計・出力を総合的に支援



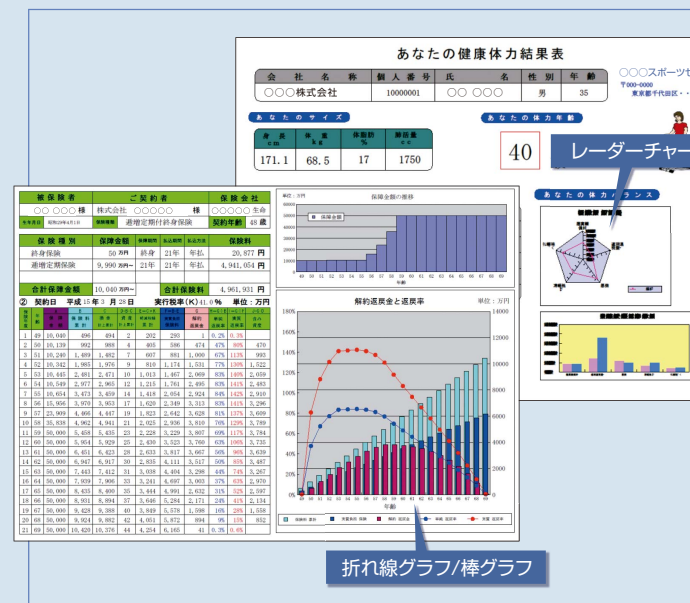
帳票作成画面例



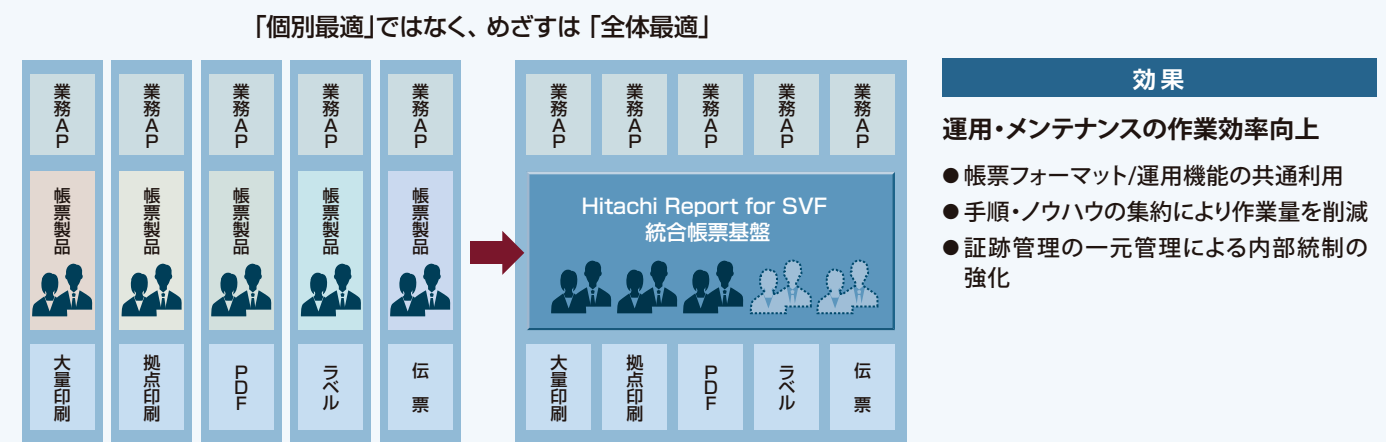
ロジックに基づく帳票表現例



ウィザードで作成したチャート・グラフ例



個別管理された帳票システムを拡張・共通化・一元化できる帳票出力基盤へ



効果

運用・メンテナンスの作業効率向上

- 帳票フォーマット/運用機能の共通利用
- 手順・ノウハウの集約により作業量を削減
- 証跡管理の一元管理による内部統制の強化

